

**第3回 北日本頭頸部癌治療研究会**  
**プログラム抄録集**

日時：平成9年10月18日(土曜日) 午後2時より

場所：長陵会館 記念ホール  
仙台市青葉区広瀬町3-34  
電話 022-227-2721

## ご挨拶

第3回北日本頭頸部癌治療研究会を仙台にて弘前大学医学部耳鼻咽喉科学教室でお世話させて戴くことになり、大変光栄に存じております。

今回は、頭頸部癌の中でも進行例が多く、予後の悪い下咽頭癌をテーマとして選ばせて戴きました。各施設より多くの演題を賜りまことにありがとうございます。パネル・ディスカッションの司会は秋田大学の戸川清教授にお願いし、各施設の治療の現状をご報告いただき、討論をとおして少しでも治療成績向上に役に立てればと願っております。まさにこの点がこの研究会の目的でもあり、この会を設立された先生方の意図と考えております。

下咽頭癌の外科的治療に遊離空腸再建が導入されて以来、その問題点は術後の食道発声の獲得が極めて困難であることです。患者のQOLを考える上で早急に解決しなければならない、と思われます。そこで今回は遊離腸管による食道・音声同時再建の分野で第一人者でおられます東京女子医科大学形成外科学教授の野崎幹弘先生へ特別講演をお願い致しました。先生は学会期間中というお忙しい中でのご来仙を賜りました。具体的かつ有益なお話を頂けるものと楽しみに致しております。

最後にこの研究会は全国規模の学会とは異なり時間に比較的ゆとりがあります。一人でも多くの先生方にご来場を賜り、活発な討論を納得が行くまで行って戴きたいと切に希望しております。

第3回北日本頭頸部癌治療研究会  
会長 新川 秀一

## プログラム

Panel Discussion (14:00~16:30)

司会 戸川 浩教授 (秋田大学)

テーマ【各施設における下咽頭癌治療の現状】

—治療成績の向上をめざして—

- 1) 旭川医科大学 野中 聡先生  
「下咽頭癌症例の治療」
- 2) 札幌医科大学 朝倉 光司先生  
「当院における下咽頭・頸部食道癌症例の臨床集計結果」
- 3) 北海道大学 永橋 立望先生  
「当科における下咽頭癌症例の検討—放射線・化学療法を主体とした成績について」
- 4) 国立札幌病院 田中 克彦先生  
「下咽頭癌手術後の音声獲得について」
- 5) 弘前大学 池野 敬一先生  
「当科における下咽頭癌の治療成績」
- 6) 秋田大学 横溝 道範先生  
「下咽頭癌の治療成績」
- 7) 岩手医科大学 金田 裕治先生  
「当科における下咽頭癌の治療成績」
- 8) 東北大学 松浦 一登先生  
「当科における下咽頭癌の治療成績と治療方針」
- 9) 宮城県立がんセンター 西條 茂先生  
「下咽頭癌症例について」
- 10) 山形大学 小池 修治先生  
「当科における下咽頭癌治療の現況」
- 11) 福島県立医科大学 鹿野 真人先生  
「下咽頭癌の治療成績からみた治療法の検討」

## 特別講演

司会 新川 秀一教授 (弘前大学)

秋田大学)

遊離腸管移植による咽喉食摘後の食道・音声同時再建

野崎 幹弘教授 (東京女子医科大学形成外科)

(16:45~17:45)

について」